

タブレットのきまり ゆ だ しょうがっこう 湯田小学校

学校から貸し出されるタブレットには、いろいろな機能があり、上手に使うことで、次のようなことができます。

- いろいろな情報や興味あることに触れるなど、新たな学びのきっかけにする。
- オンライン教材などを使い、自分のペースや理解に応じて学習内容をえらぶ。
- 離れた場所にいる人と、話し合いをする。
- 災害などで学校が休校になってしまっても先生や友達とつながり、オンラインによる学習をする。

しかし、使い方を間違えると壊れたり、トラブルの原因となったりするので、「タブレットのきまり」をきめます。このきまりを基本に、自分で考えたり先生や家族と相談したりしながら、タブレットを「安心・安全・快適」に使いましょう。

1 使用場所

学校と家で使います。ただし、授業に必要があるとき、学校や家以外の場所でも使えます。そのときは、紛失や盗難、落下による破損などに、十分に気をつけましょう。

2 タブレットの扱いかた

- 丁寧に使しましょう。（投げない、強く押さえない、水にぬらさない など）
- タブレットを持って走ったり、操作しながら歩いたりしてはいけません。
- 地面に直接置かないようにしましょう。
- つくった資料（写真や動画など）やインターネットからダウンロードしたデータは、クラウドサーバに保存しましょう。
- 次のようなことは故障の原因になるので、しないようにしましょう。
 - ・ ストーブや日光の下など熱い所に置く
 - ・ 湿気の多い所で使う
 - ・ 磁石を近づける
 - ・ 画面を決められたペンや指以外（鉛筆など）で触れる
 - ・ 食べたり飲んだりしながら使う
 - ・ 紙やペンをはさんで、画面（ふた）を閉じる
 - ・ 使用しない時はケースの中にしまう。
 - ・ 学校では、授業中の必要な時以外は使用しない。さらに休憩時間も使用しない。（給食中・給食準備中も同様）
 - ・ 学習に関係のない目的で使用しない（例：ゲーム・好きなものを検索するなど）
 - ・ 学習に関係のない画像を保存しない
- インターネットサイトをみるには制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ってしまったときにはすぐに退出し、先生や家族に報告しましょう。

